

細河地域 コミュニティニュース

新年あけましておめでとうございます。

細河小学校が廃校となり子供の声が遠のき少し寂しい思いがしております。跡地は、市の防災センター、給食センターとしての施設が検討されており、現在は各種団体が活動できる場所となっております。地域コミュニティでは校内の幼稚園舎で配食弁当の調理を園庭で炭焼きやシイタケ栽培を行い、配食によるお年寄りへの声掛けや里山保全の活動の拠点としております。恒例となりました細河フェアの企画をした関大生や参加者により作付けし、収穫された大根を池田市内の学校給食に提供しました。ほぞう学園の誕生により、名称が「ほぞう地域コミュニティ」に変わりました。協議会の活動は別々ですが細河地域、伏尾台地域で意見交換会を重ね協力し合いながら、より良い地域の発展に向けてコミュニティ活動をしていきたいと考えております。



協議会事務所



第8回 通常総会

新年あけましておめでとうございます。

細河小学校が廃校となり子供の声が遠のき少し寂しい思いがしております。跡地は、市の防災センター、給食センターとしての施設が検討されており、現在は各種団体が活動できる場所となっております。地域コミュニティでは校内の幼稚園舎で配食弁当の調理を園庭で炭焼きやシイタケ栽培を行い、配食によるお年寄りへの声掛けや里山保全の活動の拠点としております。恒例となりました細河フェアの企画をした関大生や参加者により作付けし、収穫された大根を池田市内の学校給食に提供しました。ほぞう学園の誕生により、名称が「ほぞう地域コミュニティ」に変わりました。協議会の活動は別々ですが細河地域、伏尾台地域で意見交換会を重ね協力し合いながら、より良い地域の発展に向けてコミュニティ活動をしていきたいと考えております。

活動も早や七年を経過し、野菜販売を始め各部会の活動も定着・充実し、皆様の認知を得られています。一緒に活動して頂ける方は、みどりの郷に申込みをお願いします。

ほぞう地域コミュニティ推進協議会
会長 中西 史三



ボランティア会員募集

池田市の地域分権制度による小学校区ごとに発足した地域コミュニティ推進協議会（10校区）も8年目を迎えております。

ほぞう地域コミュニティ推進協議会においても、発足当時会員41名でスタートし、細河各地区におけるさまざまな事業を展開してまいりました。住民の方々から感謝の言葉も頂戴するようになりました。

現在、会員数52名にて活動をしておりますが、発足当初からの年輩会員も多く又、十分に動けない会員の方もおられます為、定着してきた種々事業、長期にまたがる事業等、内容の充実化の必要もあり今回、新入会員を募集し、今後本事業を継やす事のないように、益々盛り上げていきたいと考えています。



イベント開催



福祉配食調理風景

募集要項

- ・細河地域内在住の男女性、年齢は問いません。
- ・応募希望者は「ほぞう地域コミュニティ推進協議会（細河）事務所」まで。

〒563-0013 池田市中川原町216-2
TEL/FAX 072-754-5711
Email hcms@eonet.ne.jp



協議会事務所



地場野菜販売



事業報告



↑ コミュニティ道路整備

ります。無事に終了するよう頑張ります。



子供会支援事業

度で舗装工事を完了し、次年度は街路灯工事を行う予定をしています。子供会育成事業のプールイベントは天候に恵まれ楽しく終了することができました。細河グランドゴルフ場も少しずつ利用者が増えてきました。十一月から花いっぱい運動事業の苗作りが、ほそごう中学校で始まっています。残る事業は三月に子供

教育事業

住宅環境事業

吉田橋西詰のビオトープで、源氏ホタルの増殖に力を入れてきましたが、地底が砂利地でないと無理との判断で、平家ホタルに切り替えビオトープとして水生の植栽など考えております。

細河幼稚園に移動し、煙の処理など試行錯誤しながら本格的に稼働できるよう、みんなで努力しております。



↑ 予算総会（28年度事業）

総務事業



↑ 定例総務会



↑ 椎茸栽培



↑ 第5回 細河フェア



↑ 市民農園（中川原）

地域観光事業

平成二十七年度事業は四事業（市民農園・ハイキング道整備・細河フェア・細河まつり支援）で順調に実施されております。

細河フェアは例年のイベント系態を変え三回（延べ三日間）に渡り、農業体験（大根の種まきから収穫まで）をテーマに多くの方の参加がありました。又、学生（関大生）が作り育てた大根を池田市の学校給食に使っていただきております。

今後も参加体験型のイベントを考えていきたいと思っています。

細河の声かけ宅配サービス事業は八年目を迎え、多くの地域の方々に利用頂き、「美味しい・やすく・素晴らしい」との声を沢山頂戴しています。

おかげさまで今年度の計画食数五八〇〇食をほぼ到達となつており、次年度（二十八年度）は六三〇〇食に増やす計画を立てています。

計画食数を増やすのは現状のボランティアの状態（人員）ではとても難しくなります。多くの地域住民の方々に有償ボランティアとして、お手伝い頂く必要が生じます。お手伝い頂ける方は「NPO細河みどりの郷事務所」までお申し出下さい。

福祉事業



配食弁当

弁当調理

地場野菜販売



地産物品販売

地産物品の販売はみどりの郷案内所展示室にて 九時～十六時三十分钟（休館日 毎週火曜日）

新鮮な野菜販売はイベント広場にて 每週土曜日 九時～十二時（天候により多少の時間変更があります。）

心よりお待ちしております。
「毎度有難うございます。毎週土曜日に野菜販売をやっています。又、来て下さい。」を合言葉に、販売部一同頑張っています。

今後とも皆さんに喜んでいただく様、新鮮な野菜作りに励んでまいります。みどりの郷案内所展示室には、木炭・竹炭、又は手作りの作品等、多数陳列販売しておりますので「ちょっと立ち寄ってみて下さい。」と立ち寄ってみて下さい。

販売事業

再販散策マップ



HPトップページ

その補間として、協議会のホームページをつくり毎月内容の更新をおこなつておりまして是非、「ほそごう地域コミュニティ推進協議会」のホームページにアクセスして下さい。

総務会については、毎月一回定例総務会を開き各部会の事業進捗状況を報告してもらい、要望等を取りまとめ調整にあたります。その他の事業として、協議会事務所の管理運営事業があります。近年、アウトドアブームのながれにより、事務所に隣接している余野川にも、休日にバーベキュー等を楽しみに来られるご家族グループが増え、みどりの郷事務所に訪れる方も増えています。当協議会は河川管理責任の大坂府からアドブトリバーチ団体の指定を受け、河川の美化にも積極的に努めています。

広報事業

年間一回発行しています広報誌

（細河コミュニティニュース）も、第一七号の発行配布となりました。

報誌（細河コミュニティニュース）も、第一七号の発行配布となりました。

総務会については、毎月一回定例総務会を開き各部会の事業進捗状況を報告してもらい、要望等を取りまとめ調整にあたります。その他の事業として、協議会事務所の管理運営事業があります。近年、アウトドアブームのながれにより、事務所に隣接している余野川にも、休日にバーベキュー等を楽しみに来られるご家族グループが増え、みどりの郷事務所に訪れる方も増えています。当協議会は河川管理責任の大坂府からアドブトリバーチ団体の指定を受け、河川の美化にも積極的に努めています。

イベント
情報

第5回 細河フア一開催

今回のイベントは小学生を対象として農業体験（野菜つくり）をテーマに3回に亘り近隣農園及び旧細河小学校及び幼稚園グランドにて開催いたしました。

プレイベント第1回 9月27日（日）9時～13時
農園での大根の種まき・グランドで炭焼きアート・椎茸収穫

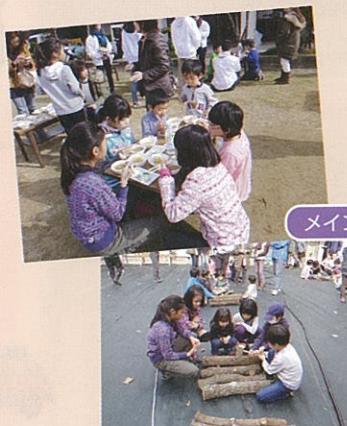


プレイベント第1回

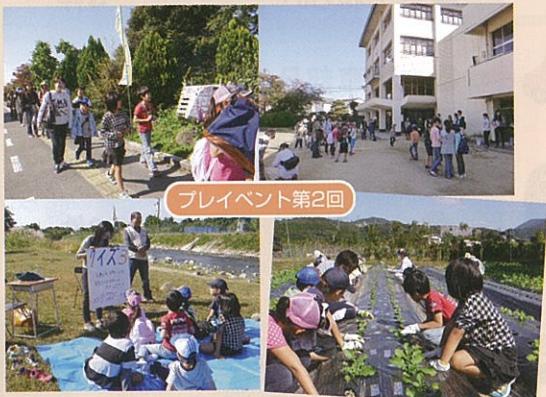
プレイベント第2回 10月17日（土）9時～13時
農園での大根の間引き・細河ウォーキング・野菜抽選会



メインイベント 11月29日（日）9時～14時
農園での大根収穫・ミニ運動会・野菜料理試食会・椎茸菌入れ
参加人員（付き添い者・スタッフ含む）（3回延べ）256名



メインイベント



プレイベント第2回

ええトコ

ハイキング道（細河←→五月山）

細河地域には地元の方が、自分の持ち山に作業に行く為の山道が、幾つかありました。池田市が五月山に日ノ丸展望台を設けてから、ハイカー等がそれらの山道を利用し、現在のハイキングルートになりました。

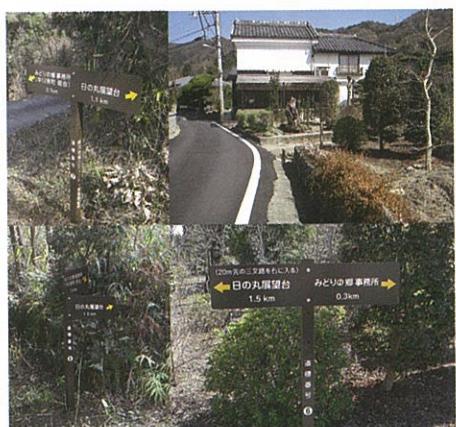
雑草倒木等通行不能な個所も多くあり、ほぞごう地域コミュニティ推進協議会により、整備されて現在2コース（木部ルート 3.1Km 中川原ルート 1.8Km）

道標もあり素晴らしい約5Kmのハイキング道が整備されました。

ハイキング道マップは「細河みどりの郷案内所」に置いています。



ハイキング道マップ



中川原ルート

大阪で一番！「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

防犯・防災

細河地域 犯罪・災害発生況

H27/1/1 ~ 10/31

犯罪

災害



●空き巣・侵入 2件



●バイク・自転車盗難 1件

●交通事故 48件



●自動車盗難 0件

●火災 2件



●車上ねらい 4件

●水害 0件



●自動車部品ねらい 2件

●地震 0件



●ひったくり 0件

●その他 0件

●その他 0件



有償ボランティア募集

細河地域コミュニティでは地域の高齢者、育児支援の方々への昼食お弁当をつくり、ご家庭の玄関までお届けする**声かけ配食**サービスを実施しています。

配食サービスのお手伝いをして頂ける方を募集しています！

記

作業内容 調理・調理補助・配達
作業場所 細河福祉配食センター（旧細河幼稚園）
日 程 毎週 水曜日・金曜日
時 間 9:00~12:00(3時間以内)
時 給 調理・調理補助の方 1時間 / 750円
配達の方（車持ち込み）1時間 / 750円
そ の 他 男性の方はできる限り配達作業をお願いします。



上記内容についての問い合わせは、**細河みどりの郷案内所 福祉配食担当**（☎072-754-5711）まで

細河歴史・文化遺産

細河歴史街道

能勢街道

二

古江橋の道標



木部町に入った能勢街道

道は、近年の阪神高速道路池田線の工事によって一部失われてしまつた個所もありますが、国道173号西側、猪名川寄りの道を北上します。しばらく行くと再び国道と合流し、すぐに猪名川の支流、余野川（久安寺川）に架かる古江橋を渡ります。橋を渡ったところに右斜め（北東）に進む道があり、その手前に2基の道標があります。

1基は人の背丈ほどの高さがあり、「南無妙法蓮華經」の文字の下に「右妙見山左多田院井ゆもと」と刻まれています。江戸時代中ごろ、安永3年（1774）に建てられたものです。もう1基は上部が三角形になつていて、北西側の面に「左妙見道」の文字が刻まれ、また方向を示す指絵の浮き彫りが施されています。先の道標より100年以上後の明治24年（1891）に建てられました。この道標が示すように、

右斜め（北東）に進む道は「妙見道」と呼ばれ、能勢妙見へはこちらの道を行くのが一般的だったようです。なお、ここにはかつて、自然石に地蔵尊を刻んだ道標がありましたが、現在は吉田町の慈恩寺に移設されています。

村人たちによる街道の改修

能勢街道は国道173号をそのまま北西に進み、しばらく行くとY字路があります。ここで能勢街道は国道を離れ、右側の道にはいります。

ほどなく右手に大きな石灯籠が見えできます。その側に「能勢街道」「札場橋」「明治三十九年十月架之」と刻まれた小さな道標があります。昔この付近には札場（法令などを掲げる場所）があり、また、この一角を流れる水路に札場橋とよばれる橋が架けられていました。能勢街道はこのまま古江の集落へ入り、少し行ったところで左

（西）に折れます。しかし、江戸時代には、ここで折れずに北上して山に入り、横山峠と言う峠を越えて東多田へ出ていました。この峠はかなりの難所だつたらしく、幕末の嘉永年間（1848～1854）

木部村と新田村（現川西市）の人が、山越えを避けて猪名川沿いにある細道の改修を行いたいと願いしました。工事は岩を削る大変な作業でしたが、やがて道幅が広げられ、荷物を担いだ人々や牛、馬が楽に通れるようになり、能勢と大阪を結ぶ交通がとても便利になつたそうです。ここから先、能勢街道は池田市に別れを告げ、兵庫県川西市へ入っていきます。

細河歴史・文化遺産

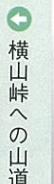


石灯籠



札場橋跡

古江集落



横山峠への山道



1 Y字路



案内地図